

五月病と心のストレス

～その予防と対処法～



若栄徳彦先生
若栄クリニック院長

連休明け、こんな人はいませんか。4月に希望にあふれて入学・入社してきた新入生、新社会人が、5月の連休明け頃から、元気がなくなり、勉強や仕事への意欲がなくなる；それが「五月病」です。入社や入学で生活環境が激変する4月、はじめは研修行事や新入生歓迎会などが続き、夢中で過ごしますが、それを過ぎると、さまざまなストレスが重なり、身体にも心にも疲れがたまってしまうことがあります。五月病とは医学用語ではありませんが、一般的にそういう心のストレスのことをおいいます。症状としては、気持ちが落ち込む、何もやる気がしなくなる等ですが、もう少し重くなると、憂鬱、億劫、イライラという訴えで表現される「抑うつ気分」、思考や行動の抑制、不安・焦燥感といったうつ

病の症状に近くなっています。五月病に対処するには、まず自分なりのストレス解消法を見つけること。スポーツ、音楽を聴く、おいしいものを食べる、お酒を飲む、買い物をする、さまざまなことがあげられるでしょう。症状が重い場合は、お薬を使うこともあります。お薬は副作用の心配をされる方もいますが、有効量を注意深く使うことで、とても効果があります。専門医にご相談ください。

心のストレスを予防するには、人と話すことだけでも良いのですが、会話には「話すことで自分の問題点をはつきりさせることができる」「ストレスによる苦痛、悲しみ、怒りといった鬱積した感情を発散できる」という2つの効能があります。ですから相談できる人、頼れる人を持つのはとても必要なことなの

です。また、心のストレスには、自身のアイデンティティの不確かさにも原因があります。普段から、趣味などをもち、小さなことでも目的をもって考えたり行動することも大切です。

また、周囲でうつ病かな、と思われる方がいましたら、元気づけようと励ましたり、何かを決断させるようなことは避けてください。うつ病にかかるのは、まじめな方が多いので、励まされると無理をしてがんばってしまい、余計に悪化することがあります。何かを決断することはエネルギーのいることなので、心が疲れているときには、決断させず、先送りにしてあげてください。

最後に、強い不安や焦りなどを感じている方、うつ病かなと思つたら、一人で抱え込まずに、ぜひ専門医を訪ねてください。

休日の急病は…
神戸市医師会急病診療所
(神戸市医師会館1F)
☎078-341-2313
小児科休日急病診療所
(西区学園西町4-2)
☎078-795-4915



でん太の 教えてドクター



その④「矯正歯科」と「審美歯科」

お話／足立優歯科診療所 足立 優 院長

中華か和食か？

でん太 前回から歯医者さんへの質問を募集しています。そこで、ドクターには集まつた質問に答えていただくことにしました。今回はこんな質問です。

「街を歩いていて、看板を見て疑問に思いました。『矯正歯科』と『審美歯科』はどう違うのでしょうか。また、どのように選んだら良いのでしょうか。」

Dr. なるほど。歯科業界では無意識に使う言葉も、皆さんにはわかりにくいのですね。まず、「矯正」は歯並びを整えること、「審美」は美しい口元を作ること、と、と理解して下さい。ただ、美しい口元を作るためには矯正が必要なこともあるし、歯並びを整えることによつて美しい口元になることもあるので、この二つは重なる部分もあるんだよ。でん太 なるほど。

Dr. どう選ぶか、ということなんだけど、これは例えば、お腹がすいて、何かご飯を食べようと思った時に、和食を選ぶか、

Dr. そういうこと。でん太 それもこれまでドクタ－と一緒に勉強してきた、「健康なお口の中は、豊かな生活につながる」ということに関係していくんだね。

中華を選ぶかということと同じなんだ。和食であろうが中華であろうが、それは「ご飯を食べる」ため。そして「ご飯を食べる」のは「生きる」ため。それと同じで、矯正歯科や審美歯科で「歯を整える」ことは、「あごや歯のトラブルをなくしたい」「おいしくものを食べたい」「きれいな歯で笑いたい」など、いろいろな希望を叶えるため。そしてそれは「豊かな人生を送る」ためなんだ。



審美歯科

お口のトラブルを抱える前に

あるということなんだよ。

D.r. 「矯正歯科」や「審美歯科」は、それぞれの歯医者さんの得意な技術を看板に出して表現しているんだ。それによって、さまざまなお口の問題を抱える

患者さんに対して、歯医者を選ぶための入り口を作っているといつてもいい。ただ、それぞれの技術は、健康なお口を作るためのひとつつの技術でしかないんだ。でん太 見た目をきれいにしたくて「審美歯科」に行つても、結果的にかみ合わせを整えて、見た目だけでなく健康なお口の中を取り戻すこともしなければいけないということなんだね。

D.r. そうだよ。

これまで、虫歯などお口のトラブルが発生したら歯医者さんに行って、治療して終わりという医療が中心だったけど、本當はトラブルが起きる前にかみ合わせを治したりして、虫歯や歯周病の原因を取り除く、予防型の歯科医療が重要なんだ。「矯正歯科」や「審美歯科」という技術は、お口のトラブルを予防するためのひとつの手段として

こんな質問でもお寄せください

でん太 では次の質問。

「素朴な疑問です。歯医者さんは、自分の歯をどのように治療しているの？」

これはぼくも聞いたかつたんだ。まさか鏡を見て自分で…?

D.r. まさか…。自分で診断はできません。治療はできないからね。

技術が高く、信頼できるお友だちの歯医者さんに治療をお願いします。ただ、歯医者さんはもちろん、患者さんの知らないこ

ともたくさん知っているから、どの先生に自分の治療を選ぶかということは、患者さんよりもっとシビアです。

でん太 一流料理人が通うレストラン、みたいなものだね。

●明日の歯科医療を創る会

ホーリーページ
<http://www.asunoshikika.com>

078-435-4618



足立 優歯科診療所

神戸市東灘区岡本1・3・33

TEL 078-411-0024 FAX 078-411-0056
mail.adachi@kba.att.ne.jp
<http://ado.pr-business.net>

※これからは患者の権利を守る予防歯科医療が主流となります。情報をお知りになりたい方は、Dr.足立までお問い合わせ下さい。



1960年生まれ。大阪歯科大学卒。
灘区に足立優歯科診療所開設。行動医学の概念を基盤とした自己決定に基づく予防管理中心型の歯科医療を展開する。また、この概念にもとづく医療システムの普及のために「NPO法人・明日の歯科医療を創る会 POS」を設立し、社会に対し歯科医療情報の公開と、よりよい歯科医療を求める患者の支援を行なっている。

ドイツの「ティーバッグ」包装機 日本第二号機は、神戸で初稼動した



神戸で初稼動したティーバッグ自動包装機「コンスタンタ」(昭和36年)写真提供:神戸紅茶株式会社

さて日本に、紅茶が入つてき
たのは、正確な年月日はさだか
ではない。ただ、六甲山上に日
本初のゴルフ場を造つたことで
有名なアーサー・H・グルーム
は貿易商であり、紅茶も扱つて
いたらしいことから、日本で初

紅茶を手軽に淹れられるティ
ーバッグ。その発祥は、
1896年、紅茶の国・イギリ
スで、茶葉を計る手間と、茶殻
の処理の手間をはぶくために、
一杯分の茶葉をガーゼの袋に入
れたりが始まりだとか。その後、
アメリカ人茶卸商が、茶葉の見
本を送るコストを下げるのに、
絹の小袋に詰めて送つたところ、
勘違いした人が絹にそのままお
湯をかけて飲もうとし、茶が飲
みにくくと苦情がきたことから、
ガーゼに変えたところ、大変好
評だつたため、1908年にテ
ィーバッグとして売り出すよう
になつたという。その後、ガーゼ
は無味無臭の紙製に代わり、
現在のような形になつた。

紅茶を手軽に淹れられるティ
ーバッグ。その発祥は、
1896年、紅茶の国・イギリ
スで、茶葉を計る手間と、茶殻
の処理の手間をはぶくために、
一杯分の茶葉をガーゼの袋に入
れたりが始まりだとか。その後、
アメリカ人茶卸商が、茶葉の見
本を送るコストを下げるのに、
絹の小袋に詰めて送つたところ、
勘違いした人が絹にそのままお
湯をかけて飲もうとし、茶が飲
みにくくと苦情がきたことから、
ガーゼに変えたところ、大変好
評だつたため、1908年にテ
ィーバッグとして売り出すよう
になつたという。その後、ガーゼ
は無味無臭の紙製に代わり、
現在のような形になつた。

めて紅茶が飲まれたのは、彼が住んだ神戸ではないかという説を唱える人もいる。

ここでの主人公はティーバッグである。日本のティーバッグのさきがけを製造していた、神戸の株式会社須藤（現在の神戸紅茶株式会社）は、戦前から、三井物産の特約店として、日東紅茶を販売。戦後、1950年頃よりティーバッグ製造を開始した。当初は手作業での包装だった。フィルターペーパーには飛騨の和紙などを使用していたという。

手軽に紅茶が淹れられるティーバッグは今や家庭では欠かせない存在

手作りのティーバッグは当時、頃よりティーバッグ製造を開始した。当初は手作業での包装だった。フィルターペーパーには飛騨の和紙などを使用していたという。

ティーバッグは当時を語る。包装自動化により、ティーバッグはまたたく間に国内に流通していった。その後、1971年には、紅茶の輸入が自由化となつた。

しかし、紙を湯に浸ける、という行為は、始めは衛生面などで抵抗があつたようで、営業マンたちがティーバッグの説明をするために、店を一軒ずつまわつたという逸話もある。

現在では、効率よく抽出ができるピラミッド型のティーバッグや、紙の匂いがない無臭のコットン素材のもの、トウモロコシから作られたティーバッグなど、

お菓子のおまけとして登場、家庭に広まつていつた。じょじょに手作業では生産が追いつかなくなり、ドイツのティーバッグ製造工場に視察に行つた際に出会つた自動包装機「コンスタンタ」を購入。1961（昭和36）年ティーバッグ自動包装機は、神戸の工場で、日本で初めて稼動した。



「神戸紅茶」のリーフティー、ティーバッグ商品

（参考文献・紅茶のポータルサイト「紅茶喫茶園」他）

美味
より
神戸

わたしの好きな店

スナック
花

「穏やかでダンディなパパが迎える、安らぎの店」

文／鈴木正幸（神戸大学名誉教授）

北野坂 大きな水車があるそ
ば屋さんの、ななめ前のビル二
階に「花」という小さなスナッ
クがある。持丸パパ一人で切り
盛りしている。パパは昭和二年
生まれ。今年八十歳になる。ダ
ンディで、湘南ボーイの面影が
今も残る。歌もうまい。

今から三十年前、パパは、最爱の一人息子を車の事故で失つた。友達の面倒をよくみる、元気一杯の好青年であつた。

お仕事をされていた。私にどうしては神戸という街の水先案内人の役目をしてくれた恩人である。

戸一安い（と思う）。

やはり常連さんが多い。パパ
に人生相談にやつてくる若い人
もいる。私は古き佳き神戸の話
を聞くのが楽しみだ。少し前、
アルバトロスの戸井さん（東京・
赤坂に立派なお店をもつていて）
が神戸に来て、久しぶりに二人
で思い出話に花を咲かせた。

パパ一人だけ、癒しと安らぎの店、
そんなスナックが三宮にいつまでも
残つてほしいものだ。



078-332-6224
神戸市中央区加納町4-6-3
サンコビル2階
[営] 18:00～お客様次第
[休] 日曜



ババ: 捕虫植物 (左) と筆者

マガ、これまた一人娘を交通事
故で失った。同じ悲しみを共有
する持丸パパに、代わって店を
続けてほしいと懇請し、ママは
引退した。それが今の一花」で
ある。当時、パパは六十歳。そ
れから二十年がたつ。夜の巷に
ひつそりと息づく癒しの空間で
ある。手づくりの心のこもった
つき出しがいい。梅エキス風味

美味より神戸

うどん・そば

はまさき

『正統派。でも何かが違う』

そのおいしさは、はまさきに
とつては当然のことらしい。しかし、何かが違う。「いやあ、特徴のない店なので…」と大将の濱崎猛さんは謙遜するが、やっぱり何かが違うのだ。

もちもち感。舌触り。歯応え。喉越し。後味。それらの要素が一つ突出すれば、それ即ち個性として謂われる。しかし、はまさきのうどんはそのすべての要素において絶妙で、トータルのバランスが良い。個性がないのではない。個性が隠れているだけ。「違う」はそこにある。つるつるもちもち、そしてし

つかりとしたうどんは、「バランスの良い粉」のチョイスから。この粉こそ他店とは違う粉なのである。そばは甘皮を入れず、雑味少なく品がある。土三寒六と気候に合わせた水加減は、生地に触れる指先が指南。うどんもそばも、毎朝その日の分の麵を打つので売り切れ御免。茹で加減はプロの完璧なる仕事。

出汁は創業時から深く付き合った乾物店から上質のものを。特に昆布は利尻産のはしり(=初物)を使用。麵と出汁は相思相愛、自然の滋味そのままに舌を幸福に導く。

天ざる(1400円)の天ぷら、これまた美味。カラリと揚がったエビは大きくてぷりっぷり!シンプルな久登窯の器にもセンスとこだわりが。

涼しい顔して当然のようこそだわりのうどんを出す心憎さ。上品でありながらボリュームも良い。わざわざ出かけて食べるだけの値打ち、大いにアリだ。

お店はリニューアルして粋な空間に

078-782-3173
神戸市垂水区西舞子3-1-2
[営] 11時~19時30分
[休] 月(祝日の場合翌日)
[アクセス] 山陽電鉄西舞子駅
北出口の目の前
[P]あり



大将の濱崎猛さんは一代目。創業50年の老

開放感に満ちた空間に
時の経つことすら忘れてしまいそう



サロン・ド・オウ

さと美さん
愛さん
彩花さん



バッカスビル最上階という絶好のロケーションを誇る「サロン・ド・オウ」。ダイナミックなシャンデリアも優雅な空間づくりに欠かせない。春は桜、冬はクリスマスツリーを店内に飾るなど、坂本美希ママのおもてなしの気持ちを余すところなく表現している。チーマ愛さん、彩花さん、さと美さんも、この優雅なお店にふさわしい美貌ぶりで人気を博す。三宮の夜景を望む絶好のロケーションと開放感に満ちた空間に時の経つことすら忘れてしまいそう。

information

サロン・ド・オウ

078-222-5700

神戸市中央区中山手通1-26-1
バッカスビル8F

- 営業時間 20:00~24:30
- 定休日 日曜・祝日
- 座席 60席
- 料金 16,000円 (80分)~





information

クラブ 千珠

☎078-393-0503

神戸市中央区中山手通1-9-2
MOZANビル3F

- 営業時間 20:00~24:30
- 定休日 日曜・祝日
- 座席 20席
- 料金 15,000円
(80分)~



北野坂から路地を西に入ったモザンビルは、人気のクラブ・ラウンジが軒を連ねる。3階にある「千珠」は、5年前のビルのオープンと同時に移転してきた。ダーク調の壁と愛らしいピンクのソファが好対照で、訪れる者に鮮やか印象を与える。千珠で2年目という雅さんは、小気味よい会話と小悪魔的な仕草が人気。「自由で明るい雰囲気ですから、気軽に来てください。明るく、楽しく、可愛い、三拍子そろった女の子が多いですから」。自然体で遊べるところが嬉しいお店である。

自由で明るい雰囲気が人気
気軽に自然体で遊べるお店



クラブ 千珠

雅さん

兵庫県立美術館・特別展

「見果てぬ夢—日本近代画家の絶筆」展



5/29(火)～7/8(日)
 兵庫県立美術館
 (阪神「岩屋」下車徒歩約8分
 10:00～18:00 月曜休館
 ※金・土は～20:00
 ※入館は閉館30分まで
 当日:一般1200円 高大生900円 小中生500円
 前売:一般1000円 高大生700円 小中生300円
 ■兵庫県立美術館
 ☎ 078-262-0905
<http://www.artm.pref.hyogo.jp/>

青木繁、黒田清輝、小磯良平、堂本印象、富岡鉄斎など、明治から現代までの著名な洋画家・日本画家約100人が、死の直前に描いた作品を一堂に紹介する展覧会。

画家としての榮達や円熟を示すもの、迫り来る死を見据えた悲壮感漂うもの、あるいは死の影が忍び寄っていることなど知らずに淡々と書かれたもの…。一幅の絵画に描かれた生と死のドラマを。

市民映画劇場6月例会「モーツアルトとクジラ」

6/15(金)11:00/13:30/16:00/19:00
 6/16(土)11:00/13:30/16:00/18:30
 神戸市産業振興センター3Fハーバーホール
 (JR「神戸」、地下鉄海岸線「ハーバーランド」下車徒歩約7分)
 一般前売1,300円(当日前売1,500円/大学生以下・身障者・シニア1,100円)
 ■神戸映画サークル協議会
 ☎ 078-371-8550
<http://www.kobe-eisa.com/>

対人関係や理論的な思考に不具合が生じるアスペルガー症候群という障害を抱えるドナルドが、同じ境遇のイザベルと出会い恋に落ちる。普通でありたいと考えるドナルドと普通でない自分を過剰に意識するイザベルは、ともに求め合いながら傷つけ合ってしまう…。



名画「レインマン」で自らの障害に気が付いたジェリー・ニューポートの実話を元とした作品。脚本は「レインマン」のロナルド・パス、監督はピーター・ネス。2004年のアメリカ映画。

神戸・春の名物音楽祭

第7回新開地音楽祭



5/19(土)20(日)
 湊川公園・新開地商店街一帯
 (神戸高速鉄道「新開地」「湊川」、地下鉄西神山手線「湊川公園」下車)
 ■新開地音楽祭事務局
 新開地まちづくりNPO
 ☎ 078-576-1218
<http://www.shinkaiichi.or.jp/ongakusai/>

神戸の初夏を彩る音楽イベント、新開地音楽祭。今年のメインステージは「アメリカン☆ロック」がテーマ。19日(土)は、50年代～80年代前半の懐かしい「アメリカン☆ロック」のステージが、20日(日)の昼にはメジャーデビュー間近の実力派バンドが登場。

新開地商店街一帯には5つのステージが設けられ、100組のバンドが熱演する。アート縁日やこども広場など多彩な企画で、大人から子どもまで楽しめる。

神戸市立小磯記念美術館・特別展
「日本近代洋画への道」

高橋由一から黒田清輝、青木繁まで—山岡コレクションを中心にして

4/6(金)～6/10(日)
 神戸市立小磯記念美術館
 (六甲ライナー「アイランド北口」下車すぐ)

10:00～17:00 月曜休館
 ※金曜は～18:00 ※4/30は開館、5/1は休館
 一般800円 高大生600円 小中生400円

■神戸市立小磯記念美術館
 ☎ 078-857-5880
http://www.city.kobe.jp/cityoffice/57/koiso_museum/



高橋由一「蛙図」
 1879-1880
 油彩・板

日本近代洋画の黎明期に活躍した高橋由一をはじめ、後に統いて明治期から昭和初期にかけて日本近代洋画の確立を目指した画家たち46名の作品88点が集結した展覧会。

「幻のコレクション」とされてきたヤンマーデイーゼルの創業者、山岡孫吉が収集した「山岡コレクション」を展示。黒田清輝、藤島武二、徳川慶喜、川村清雄、青木繁などの作品が通観できる必見の特別展。

ジャズライブ&レストラン SONE

スwing系ジャズを中心としたステージが
毎晩繰り広げられる、ジャズのまち神戸の老舗店。
5月の注目のライブは…

- 5/3 (木) ロアナ・シーフラ+石川武司
クワルテット
4 (金) 大越理加十祖田修クワルテット
13 (日) 鍋島直紀クワルテット
15 (火) キャンディー浅田十トリオ
20 (日) 北荘桂子+石川武司クワルテット
25 (金) ハービー・トンプソン+トリオ
31 (木) 新井雅代十トリオ

記載された以外にも、毎晩ライブあり。
ホームページでスケジュールをチェックしてください。

■JAZZ LIVE & RESTAURANT SONE

北野坂 ☎078-221-2055

<http://kobe-sone.com>

★ステージ18:50~23:00 計4回

★ミュージックチャージ900円

クラシックライブハウス ピアジュリアン

神戸で唯一、クラシックライブ専門のお店。

5月の注目のライブは…

- 5/5 (土) 南なほき (p)
8 (火) 木下横希 (ヴァイオリン)
松本光史 (p)
13 (日) 田村安祐美・田中美奈 (ヴァイオリン)
石橋直子 (ヴィオラ)
西谷牧人 (チェロ)
26 (土) 南部靖佳 (フルート)
トーマス・ハーバーラー (p)
30 (水) 第64回藤溪シリーズ/
中村真美 (クラリネット)
日野俊介 (チェロ)
31 (木) 並河寿美 (ソプラノ)
松本薰平 (テノール) 藤江圭子 (p)

記載された以外にも、毎晩ライブあり。
ホームページでスケジュールをチェックしてください。

■クラシックライブハウス PIA Julien
三宮駅北側近藤ビル9階 (1階マグナルド)
☎078-391-8081 月曜定休
<http://pia-julien.com>
★ステージ19:30/21:00 (計2回)

ライブハウス メイテンヴォエッジ

阪急六甲のライブハウス。ジャズセッションデー、
アカペラオンリーなどもあり。

5月の注目のライブは…

- 5/7 (月) おかげさまで毎回大盛り上がり
Jazz Funkセッションワークショップ
9 (水) 森重龍&安本豊
ミュージシャンズカフェ
13 (日) 神戸ブルースカーニバル
20 (日) 学生・社会人大セッション祭り
(Jazz, Funk)
23 (水) 関西インディーズバンドムーブメント
24 (木) 大高清美・菅沼孝三
オルガン&ドラムユニット
27 (日) エレクトーンアーティスト大集合

■Livehouse Maiden voyage

阪急六甲駅北側すぐ

☎078-805-0899

<http://www.koyo.net/maiden-voyage/>

★演奏のジャンル問わず、出演者募集中

ジャズ喫茶 カフェ萬屋宗兵衛

元町商店街にあるジャズ喫茶

5月の注目のライブは…

- 5/5 (土) ユーラシアの風/金谷こうすけ 他
6 (日) 中村つよし
12 (土) じゅさばらがす(JAZZ)
15 (火) 吉本章紘Band(JAZZ)
19 (土) LIABLUE JAZZ
ORCHESTRA
25 (金) 山田友和 (tp) 馬場孝喜 (g)
瀬川真悟 (p) 坂崎拓也 (b)
松田 GORI 広士 (ds)

28 (月) 有本羅人(tp) 金澤悠人(g)

橋本秀幸(p) 北出裕一(b)

松下和也(ds)

■Cafe 萬屋宗兵衛

元町商店街1丁目

ウエディングサロン「イノウエ」地下

☎078-332-1963

<http://www.soubei.net/>

ジャズクラブ Holly's

アットホームなジャズライブハウスで、
毎晩繰り広げられるすてきなステージ。

5月の注目のライブは…

5/11 (日) 正木麻衣子 (P) 梅田望実 (B)

真木穂 (D) 田辺保彦

12 (日) ゴスペル

藤村麻紀&theEarthBorn

今年も神戸まつりJAZZライブ、5月12日、朝日会館、神戸大丸前で行ないます!



●5月12日(土) 神戸まつり

「KOBE JAZZ LIVE STREET 2007」

花時計線西側にて。

Holly's出演アーティストも多数参加します。

記載された以外にも、毎晩ライブあり。

ホームページでスケジュールをチェックしてください。

■KOBE JAZZ CLUB Holly's

三宮駅北徒歩7分、新神戸駅南徒歩7分

加納町 ☎078-251-5147

<http://kobe-hollys.com>

ライブスケジュールは急遽変更になる場合があります。
事前にお店までお問い合わせください。

須磨海浜水族園で 「おさかなレトロ横丁」



レトロな街並と水族館が融合したユニークな催し

今年、開業50周年を迎える須磨海浜水族園で、50周年記念特別展「おさかなレトロ横丁」が開催されている。

昭和30年代の街並み(商店街)を再現し、関連の魚たちを展示するというユニークなもの。例えば

民家には、昭和30年代に家庭で親しまれていたエンゼルフィッシュが泳ぎ、駄菓子屋にはまんじゅうのような姿のスペスマンジュウガニが展示されているといった感じ。レトロな街並みと、珍しい海の生き物が楽しめる。この頃が懐かしいお

じいちゃんは、ぜひお孫さんなどぞ。

会期 約1年間開催中

場所 須磨海浜水族園

入園料 大人1300、

中人(15~17歳)800円、

小中生500円、5歳以下無料

■須磨海浜水族園
☎ 078-731-7301

日本原風景十アート
須の谷村風まつり



須野谷集落でアートイベント

どこか懐かしく美しい兵庫県北部、豊岡市(旧竹野町)の山里須野谷集落で、アートイベントがおこなわれる。

どこか懐かしく美しい兵庫県北部、豊

岡市(旧竹野町)の山里須野谷集落で、アートイベントがおこなわれる。

陶や布などの作品展、和み系カフェの出店など盛りだくさんな内容。コンサートは笛奏者・雲龍のステージ(1500円)を予約。

心地よい風が吹くとき

5月27日(日)

11時~15時30分

場所 住吉公園グランド

で、心地よい初夏の日を。

日時 6月2日(土)~4日(月)

会期 約1年間開催中

場所 豊岡市須野谷集落(豊岡市街から国道178号線を三原渓谷方面へ約15km)

178号線を三原渓谷方面へ約15km)

ガラスの器が集う大家具さんとの個展

8ページで紹介しているガラス作家、大家具さんの個展が開催される。

ガラスの持つ性格を十二分に引き出し、自然な作風でおだやかな器を生み出す大家さん。民芸の思想にも造詣が深く、作品は使いやすく美しい「用の美」も兼ね備えている。素直でのびやかな器たちが、ナチュラルな空間でどんな表情を見せてくれるのか、とても楽しみな展覧会。とき 5月16日(水)~6月3日(日)月・火休場所 うつわ クウ芦屋市西山町3・11ラフエルテ芦屋川1F(阪急芦屋川駅より山手側、芦屋山手商店街サンモールを西へ徒歩約3分)
http://www.utsuwaku.com



デュオぎやらりー5月の催し

5月3日(木) ～ 5月8日(火)	第9回写団すばる写真展 会員が1年間とおして、撮影した自信作です。 主催:写団すばる
5月10日(木) ～ 5月15日(火)	第26回聖雲会水墨・南画展 3号の小品から、100号の大作まで約40点の風景画・人物画・半抽象の水墨画を展示します。主催:聖雲会水墨・南画教室
5月17日(木) ～ 5月22日(火)	アトリエマーケット手作り作家展 古民家を解体したときの古くりっぱな木を使った家具と陶器・絵画とのコラボレートです。主催:アトリエマーケットNPO 永島庸
5月24日(木) ～ 5月29日(火)	エレガンスクレイフラー花工房蘭作品展 昨年を上回る作品をモットーに、会員が切磋琢磨し、完成させた成果をお楽しみください。主催:エレガンスクレイフラー花工房蘭
5月31日(木) ～ 6月5日(火)	第29回フォト・レディース彩写真展 女性だけの写真グループによる、2年ぶりの写真展。女性ならではの“感性”で、撮りあげた作品の数々をお楽しみください。主催:フォト・レディース彩

デュオぎやらりーⅡ 5月の催し

5月3日(木) ～ 5月8日(火)	第8回蓮華仏画展 仏様を題材に、各ジャンルの仲間達が完成させた、わかりやすく、楽しい仏画をご覧いただける展示です。主催:蓮華仏画工房
5月10日(木) ～ 5月15日(火)	グループ遊 パッチワークキルト展 小物入れから、ベットカバーまで、大・小様々なパッチワークキルトがところせましと並びます。懐かしい布で、縫い上げられた作品をお楽しみください。主催:グループ遊
5月17日(木) ～ 5月22日(火)	アトリエマーケット手作り作家展 古民家を解体したときの古くりっぱな木を使った家具と陶器・絵画とのコラボレートです。主催:アトリエマーケットNPO 永島庸
5月24日(木) ～ 5月29日(火)	～筆を楽しむ～創作書画みざわ会書作展 読めて楽しめる余韻の深い書をめざした額表・軸表など35点を展示します。主催:創作書画みざわ会
5月31日(木) ～ 6月5日(火)	徳治昭童画展～ほっこりワールド～ はがきの大作品からポスターサイズの作品まで、40点ほどのかわいい童画の作品を展示します。主催:徳治昭童画館

神戸大学学生有志が震災で被害を受けた灘の街を活気づけようと1995年より毎年開催してきたお祭り「灘チャレンジ」が今年も開催される。風刺劇や落語などのス

神大生の手作りイベント
第13回「灘チャレンジ」

■灘チャレンジ2007 実行委員会	10時～16時 6月3日(日) 10時～16時 6月3日(日)	日時 10時～16時 6月3日(日)	場所 灘区神ノ木通 灘区神ノ木通
	賀川公園(阪急六甲また はJR六甲道下車徒歩約 10分、神戸市バス将軍通 下車すぐ)	賀川公園(阪急六甲また はJR六甲道下車徒歩約 10分、神戸市バス将軍通 下車すぐ)	賀川公園(阪急六甲また はJR六甲道下車徒歩約 10分、神戸市バス将軍通 下車すぐ)

テージ企画、パレードやスタンプラリー、模擬店やフリーマーケットなど多彩な内容。子ども向けの企画もあるので、ファミリーでもどうぞ。



灘チャレンジ2005のステージ

ブティック・サンサカ
6月8日に開催



元町商店街のブティック・サンサカで、日頃のご愛顧に感謝して「ファミリーセール」を開催。神戸レディース店・CASA店2店舗合同イベントで、春夏商品が50%～70%OFF。イタリア・ミラノの有名ブランドを中心としたインポートアイテム、婦人服やグッズなど、サンサカのの人気商品が驚きの価格で手に入るチャンス。おしゃれなあなたはぜひ。場所はサンサカ工・CASA店2階のギャラリーで。

■10時
30分～19時
6月8日(金)
神戸市中央区元町通2-1-9
サンサカ工CASA店
☎ 078-331-5121

ミイラと古代エジプト展
開催中

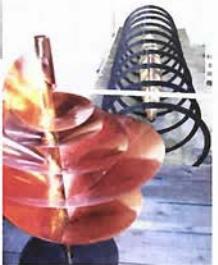


神戸市立博物館で特別展「大英博物館 ミイラと古代エジプト展」が開催された。今回の見どころは特設シアターにて上映のCTスキャナーティとCGなどを組み合わせた迫力の3D映像。そこに登場する棺は展示されているので楽しみも2倍に。今までにない新しい試みの展覧会となっている。6月17日(日)まで。



植松奎二展・螺旋の気配から

「宇宙のより普遍的な構造に目を向けた」大規模な彫刻とインスタレーションを展示。大阪のノマル・プロジェクトスペースcube&loftで。写真は3月14日のオープニングパーティで植松さん(右)と横松さん。



春の花を生ける

3月31日、4月1日、芦屋のホテル竹園で、「紅堺会社中展 小野達也 春の花いけばな展」が開催され、草月流・小野達也先生のもと、生徒の皆さんとの春らしいいけばなが集った。



弓弦羽神社で
第6回御影花びらまつり

第6回御影花びらまつりが、4月1日御影の弓弦羽神社の境内で行なわれた。舞台では、パリ舞踊や声楽が披露され、会場では花びらで描く花びらアートや、お茶席、雑の振る舞い酒、香道などが行なわれる風流な催しだった。

一宮神社で
春まつり

さくら満開の4月11日、一宮神社(山森大雄美宮司)の春まつりが催され、一宮桜花合唱団のメンバーやも集って張文乃先生の指揮のもと“さくら”や“さくら舞歌”を奉納した。





郡司静雄 油彩展

第45回記念二元展で内閣総理大臣賞を受賞した郡司静雄さんの展覧会が4月5～10日ギャラリエサンサカワで。受賞作「山湖新雪」のほか、雄々しい山々を描いた油彩、神戸のまちを描いた水彩など多数の作品が一堂に。

マリンバ・打・フェスタ2007開催



宮本慶子さん率いるマリンバ合奏団アンサンブルローザによるマリンバの祭典は、和太鼓松村組、ラテンパークッションとの共演など、打楽器の美しい音色を披露。3月24日、神戸文化ホール大ホールにて。



小巻久芳 日本画展

4月18～24日、大丸アートギャラリーで、小巻久芳さんの日本画展「水のきらめき2007」が開かれ、海や渦をモチーフにした壯麗な作品が並んだ。



第51回 神戸二紀展

2007年第51回神戸二紀展が、4月1日～8日に原田の森ギャラリーで開催され、続いて表彰式と懇親会が行なわれた。



神戸の 百人色紙展

第37回神戸まつり「神戸の百人色紙展」が、4月18～23日大丸神戸店で開催。画家・書家・作家・デザイナー・華道家などさまざまなジャンルの神戸の文化人たちの色紙が勢揃い。



三様の 「三人展」

中学校時代からの親友である有迫しげる(油彩)、西川裕子(日本画)、片岡裕子(水彩)の「三人展」が、3月14～18日、兵庫県民会館アートギャラリーで行なわれた。



神戸ベイシェラトンの チャペルフロア リニューアル

神戸ベイシェラトンホテル＆タワーズの5階フロア、パーティールームとチャペル前ガーデンがリニューアルし、4月16日に内覧会。美しいスタイルが印象的なガーデン、高級感がありながらアットホームなパーティールームが誕生。



兵庫県いけばな展

兵庫県下の流派が集い、第19回兵庫のまつり～ふれあいの祭典、兵庫県いけばな展～相香譜～が、4月12～17日、大丸ミュージアムKOBÉで開催された。写真は小原流・木村禮子先生。

46 月刊神戸っ子 周年記念の宴



神戸ポートピアホテルで開催
厳粛に、華やかに、和やかに!



さくら満開の4月4日の夜。
神戸ポートピアホテル偕楽の
間において、月刊神戸っ子創刊
46周年記念パーティが開かれた。
司会は三条杜夫・谷口享子さん。
250名ものお客様を迎えて
の祝賀会。猪坂信行社長のあい
さつに続いて、井戸敏三・兵庫県
知事は元気なメッセージ、そし
てお祝いの歌を一首。生田神社
加藤隆久宮司（こうべ芸術文化
会議長）もお祝いの言葉に続い
て一首歌を詠み、知事との歌合
戦に会場は大拍手。

第35回のブルーメール賞の授
与式もおこなわれ、作家の横林
哲也さん（文学部門）、ピアニス
トの碇山典子さん（音楽部門）、
版画家の神野立生さん（美術部門）、
モダンダンサーの河合美智子さ
ん（舞台芸術部門）、（株）イズ
ム社長の小田俱義さん（ファッ
ション部門）が表彰を受けた。

引き続き第16回神戸っ子賞授
賞式がおこなわれた。受賞した
シャンソン歌手の石井好子さん
は残念ながら欠席。かわって、
石井さんにゆかりの深い妹尾美
智子さん（神戸婦人団体協議会
専務理事）が受賞を。新野幸次
郎選考委員が両賞の選考理由を
語り、続いて石阪春生画伯が乾
杯の音頭。



ショータイムは松本幸三さんと松本薰平・千紗子さん夫妻の3人の歌、そしてピアノは幸三夫人のファミリー・オン・ステージ。プレゼントタイムの後、風さやかさんの「愛」シリーズの歌で会場は大いに盛り上がり、神戸つ子サンバチームも花を添えてのフィナーレ。最後は小泉美喜子総編集長の三本締めでお開きとなつた。